

2020年12月24日
株式会社 電通グループ
代表取締役社長執行役員 山本 敏博
(東証第1部 証券コード:4324)

電通グループ、欧米・アジアのスポーツ領域子会社・事業を集約する 新会社「電通スポーツインターナショナル」を設立

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博）は、欧米・アジアに展開するスポーツ領域の6子会社と4事業を再編し、事業持株会社として「電通スポーツインターナショナル、以下DSI」（本社：東京都港区）を設立し、2021年1月から営業を開始します。

当社グループにおいて、世界的に事業展開するスポーツやエンターテインメント関連事業は成長領域であるとともに、競合他社との差異化を明確にする重要な領域です。今後、当社グループはこの領域の強化とシナジーの最大化を図るため、DSIの下、海外に展開する同領域のケイパビリティを集約し、統合的に推進していきます。

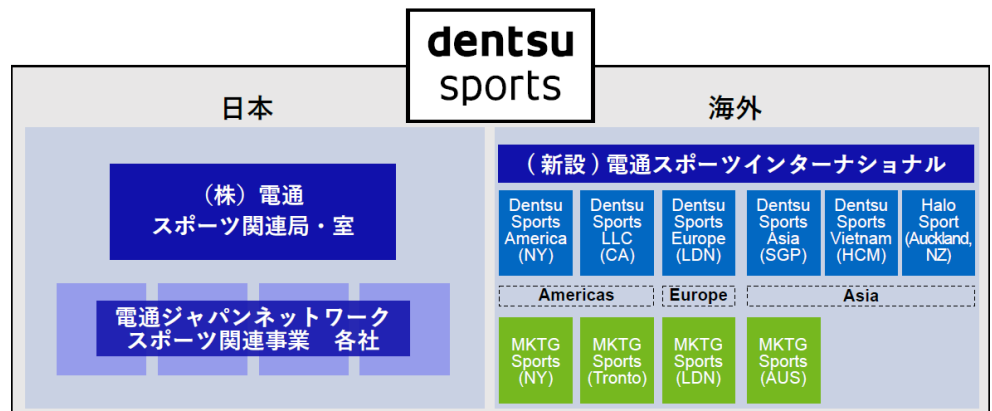
具体的には、海外スポーツネットワーク6社（電通スポーツヨーロッパ（本社：ロンドン）、電通スポーツアメリカ（本社：ニューヨーク）、電通スポーツアジア（本社：シンガポール）、電通スポーツLLC（本社：カリフォルニア）、電通スポーツベトナム（本社：ホーチミン）、およびヘイロー・スポーツ社（本社：オークランド））がDSIの完全子会社（DSI設立前は全て（株）電通グループの完全子会社）となり、当社グループの海外事業を統括する「電通インターナショナル」傘下のMKTGグループ（本社：ニューヨーク）の4社（米国、カナダ、英国、豪州）のスポーツ事業部門（MKTG Sports：事業領域は、コンサルティング、ホスピタリティ、効果測定／評価、デジタル、コンテンツ、ソーシャル）も併せ、DSIが海外各地域のスポーツ事業を統括します。

今後、DSIおよびDSI傘下の各社、ならびに株式会社電通内のスポーツ関連局・室は、共通の事業ブランドとなる「dentsu sports」の下、株式会社電通を始めとする「電通ジャパンネットワーク」のスポーツ領域のケイパビリティと、「電通インターナショナル」が持つコンサルティング機能とスポンサー効果測定等のケイパビリティを連携、拡張させていくことで、多様な顧客企業・団体に対し、高度なソリューションを提供し、グループの収益拡大と同時に多様なステークホルダーへの提供価値の最大化を目指します。

<Dentsu Sports ロゴ>

<Dentsu Sports の構成>

dentsu
sports



<新設会社「電通スポーツインターナショナル」の会社概要>

- | | |
|---------------|---|
| (1) 名称 | 株式会社電通スポーツインターナショナル
英語名称：Dentsu Sports International Co., Ltd. (DSI) |
| (2) 所在地 | 東京都港区東新橋 1-8-1 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長執行役員 清水 洋平 |
| (4) 事業内容 | 電通グループのスポーツ関連事業を推進する事業持株会社として、スポーツ関連の海外子会社の地域事業を統括・調整 |
| (5) 資本金 | 3億5千万円（設立時）
※2021年度中にDSIの下に事業再編を実施予定 |
| (6) スケジュール | 設 立： 2020年11月30日
営業開始： 2021年1月1日 |
| (7) 出資比率 | 株式会社電通グループ 100% |

以 上

【本件に関する問合せ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス

TEL：03-6217-6601

E-mail：group-cc@dentsu-group.com

株式会社電通グループでは、新型コロナウイルス対策の一環として、現在リモートワークを実施しておりますので、同期間のお問合せは、Eメールにてお願いいたします。